

通信・ITネットワークの分野では、日々新しい技術が開発され、より効率的で、より安価なサービスが次々と生み出されています。知らないことは、イコール企業利益の損失です。そこで私たち大和電設工業は、情報通信やITソリューションの『知って得する最新情報』を、お世話になっている皆様に定期的にお伝えしていきます。隔月発行のDDK通信、ぜひお楽しみください。

今さら聞けない Windows 7 のサポート終了

ビジネスパソコンでお使いの方も多いと思いますが、「Windows 7」のサポートが 2020年1月14日で終了となります。まだまだ先の話と思われるかもしれませんが、現状もっとも使われているパソコンのOSだけに、費用の確保などの乗換準備を早めに取り掛からないと間に合わなくなる可能性があります。今回は、サポートが切れると一体何が起るのか、今さら聞けない情報について簡単に説明します。

サポートって？

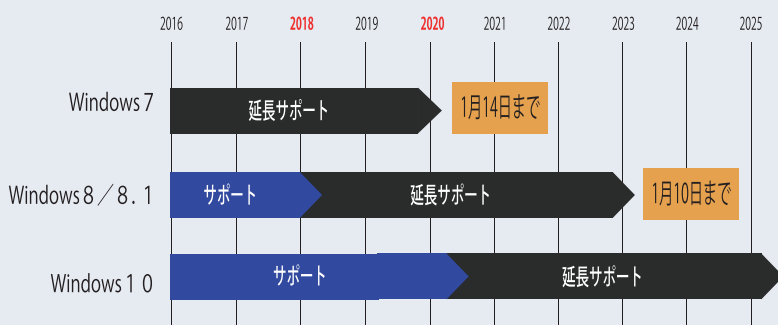
Windowsとは、パソコンという機械を使い易くするためのソフトウェアで、「基本OS」と呼ばれています。Windowsはマイクロソフトが開発提供していて、1995年から様々な製品が世に出ています。最新版は「Windows 10」ですが、その2世代前が「Windows 7」となります。

マイクロソフトでは、Windowsの各製品について製品発売後、最低5年間のサポートを提供されています。また、5年以上過ぎた製品でも「延長サポート」が行われています。そのサポートの内容は次のようになっています。

	サポート	延長サポート	サポート終了	オンライン セルフヘルプサポート
仕様変更、新機能のリクエスト	○	×	×	マイクロソフトのオンライン上にあるリソースを利用し、マイクロソフトに直接コンタクトを取る必要がなく、すばやく問題を解決することができます。
セキュリティ更新プログラムサポート	○	○	×	
セキュリティ関連以外の修正プログラム作成の新規リクエスト	○	+	×	
無償サポートライセンス (ライセンスプログラム及びその他の無償サポートを含む)	○	×	×	
有償サポート インシデント サポート時間制サポート	○	○	×	

○:対象 ×:対象外 +:企業向けの一部のみ対象

サポート終了のスケジュール



余裕をもって新しい環境への対応を行いましょう

お使いのパソコンを最新環境へ移行するには、パソコン本体の適応状態やデータのバックアップ、ソフトウェアの移行、周辺機器の互換性確認など、十分に準備をして、移行することが必要となります。

お知らせ 余裕をもって新しい環境への対応を行いましょう。弊社でも、お客様の様々なご要望にお答えしながらお手伝いさせていただきます。

サポート終了後も使い続けたら？

Windowsサポートが終了後も、パソコンは使い続けることはできます。ただ、製品の不具合やセキュリティの問題点を修正するための更新プログラムが提供されなくなります。そのため、インターネットや電子メールで大量に外部から情報を受取る事になるパソコンは、セキュリティ上大変危険な状態になります。

